

ほたるっ子



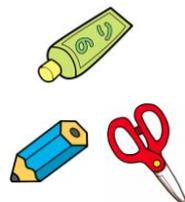
磐梯第一小学校
学校だより
NO. 85
R5. 1.24
(文責: 校長 菅家 篤)

ドリーム&チャレンジ! ~あいさつ・はっぴょう・なかまとじぶん~

持ち物に名前を書くと…えっ、自分が変わる?!

お父さんは、持ち物やテスト用紙などに名前をしっかりと書いていますか。新学期は、新しいものに買い換えて名前を書き忘れたり、使い続けることで名前が薄くなったりしている場合がよくあります。そうすると、持ち物に対する意識がどんどん薄れてしまいます。例えば、自分の使っている物がなくなっても「また買えばいい」というような短絡的な気持ちになってしまいがちです。

その逆に、自分の持ち物に名前がしっかりと書けている人は、自分の所有物に愛着を持ったり、物を大切にしたりすることができるようになり、自分自身をも大切にすることが芽生えてきます。名前は親から最初にもらった素敵な贈り物です。子どもたちには、その思いを感じながら自分の名前を書いてほしいと思います。



学力テストに向けて

来週行われる「学力テスト」に向けて、子どもたちは、国語と算数の学習に特に力を入れています。下の写真は、6年生が算数の問題集に取り組んでいる様子です。できるだけ短時間で問題を解決することを意識しながらがんばっていました。



新しい問題集に、自分の名前を丁寧に書いてから問題に取り組んでいました!

文集『ぼんだい』に向けて

本校の素晴らしい伝統の一つ、文集『ぼんだい』に掲載する作文を、子どもたちは、1年間を振り返りながら、自分の思いを原稿用紙に書いていました。下の写真は、3年生が作文を書いている様子です。



「書くことは考えること」です。書くことで、普段は見逃してしまいそうな自分の気持ちと向き合うことができますね。何年か経ち、文集を開いた時に、「自分はこんなことを考えていたんだな」と懐かしく思い出せる素敵な文集になることでしょう。



落ち着き感がアップしました!

昨日から3階の4・5・6年生の教室と廊下の一部を、パーティションで仕切りました。防音や廊下からの視線を遮る効果があり、落ち着き感が向上しました。

換気を適宜行うなど、感染症の拡大防止に努めながら、よりよい学習環境づくりをしていきたいと思ひます。